



すまいる



島原市立第五小学校
特別支援教育コーディネーター
文責 雪野亮子

雨に濡れた紫陽花の色が、目にも鮮やかにうつる季節となりました。保護者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は“すまいる 第2号 箸と鉛筆の『蜜』な関係!?” に続いて、書く事に着目して、お話しします!



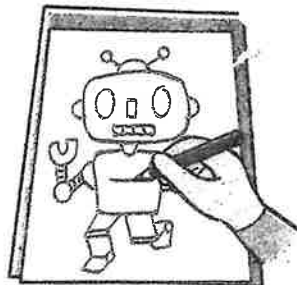
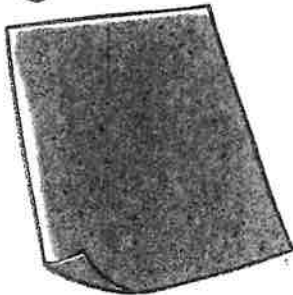
文字の形がうまく整わない…

一生懸命丁寧に書いているのに、文字の形が整わない子どもたちを見かけます。繰り返し、ひらがなや漢字の練習をしているうちに、だんだんと整っていく場合もありますが、なかなか、変わらない場合もあります。

書いている感覚を感じ取れる練習をしよう!



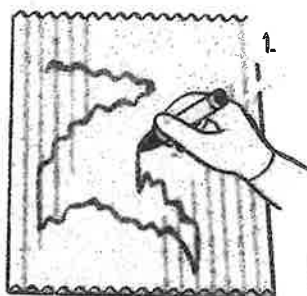
👉 サンドペーパー



サンドペーパー（紙やすり）を紙の下に引き、ぬりえや絵を描く。文字練習のとき、下敷き代わりにするのもおすすめ！
180番ほどの粗さがベストです。

文字がなぐり書きのようになるときにも おすすめ☆

👉 段ボール紙



でこぼこした段ボール紙に、直接クレパスなどで絵を描いたり、紙の下に敷いたりする。手に感覚が伝わりやすい!

段ボールの上に紙をのせ、クレパスで色をぬるとおもしろいもようになりまよ☆

子どもたちのより良い育ちを、
学校・家庭・地域でサポートしていきましょう。

“みんなちがって みんないい” ※出典「私と小鳥と鈴と」 金子みすゞ